

【大学推薦 University Recommendation】

奨学金等名称 Name of Foundation (or Name of Scholarship)						
大塚敏美育英奨学財団 Otsuka Toshimi Scholarship Foundation						
募集人数 Number of Openings			前年度実績 Previous Year's Record			
全体 Total	通知なし No information			推薦 Recommended	1	
本学 For Chiba Univ.	1			採用数 Admitted	1	
	うち 学部生 Undergraduates	うち 大学院生 Graduates	うち 研究生・専攻生 Research Student			
	-	1	-	国籍 Nationality	不問 (ただし前年度採用者と異なる国籍を優先) Unmentioned	
学部・研究科 Department	大学院学生 Graduate Students					
主な 応募資格 Some of Eligibility Requirements	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院の正規課程に在学し、工学(ただし、医学・薬学に関連の深い分野に限る)に関連する分野を研究する外国人留学生 ・2020年4月1日時点で満38歳以下の者 ・向学心に富み、学業成績優秀であり、かつ品行方正である者 ・国際親善に理解をもち、貢献を期する者 ・大塚敏美育英奨学財団に奨学生として採用されたことのある留学生は不可(前年度の継続希望者は除く) ・大塚敏美育英奨学財団の直接応募に申請し、不合格になったことのある留学生は不可 					
特記事項 Note	2019年度前期に私費外国人留学生を対象とした「奨学申請者登録」を行った者が申請できます。 Non-Japanese speaking students who require assistance, please consult to International Student Division.			研究分野 Research Field	工学(人間医工学、生体材料工学、生命情報学、計算科学など) Medical Science, Mechanical Engineering	
支給金額 Amount	年額200万円、150万円もしくは100万円 ¥2,000,000/year, ¥1,500,000 or ¥1,000,000/year			支給期間 Duration	始 From	2020/4
					至 To	2021/3
					年数 Year(s)	1
募集期間 Application Period			推薦者の発表日(予定) Candidate Selection Result will be announced on			
始 From	2019/10/3		2019/11/8			
至 To	2019/11/1					
推薦者の応募書類提出期限 Application Documents must be submitted by (For Candidate only)						
2019/11/25						
応募書類受付窓口 Offices to Submit Your Application Documents						
西千葉キャンパス：学務部留学生課(総合学生支援センター2階)			Nishi-Chiba Campus：International Student Division (Integrated Student Support Center, 2F)			
亥鼻キャンパス：ISD亥鼻キャンパスプラチ(医薬系総合研究棟II1階)			Inohana Campus：ISD Inohana Branch (Medical and Pharmaceutical Science Building II)			
松戸キャンパス：ISD松戸キャンパスプラチ(F棟1階・新図書館横)			Matsudo Campus：ISD Matsudo Branch (Research Building F 1F)			
財団による選考(又は面接実施)の通知時期 Selection Result (or Interview) by the Foundation will be announced in				2020/2		

揭示日：2019/10/3

留学生推薦にあたってのお願い

(推薦対象者の資格)

- 大学院の正規課程に在学し、工学（ただし医学・薬学に関連の深い分野に限る）に関連する分野を研究する学業優秀な私費留学生（在留資格が「留学」の者に限る。ただし研究生は不可。）
 - 在籍する研究科に関わらず、人間医工学、生体材料工学及び生命情報学・計算科学等、医学・薬学に関連の深い工学に関する研究をしている、博士後期課程（一貫制博士課程は可。修士課程、博士前期課程は不可）に在籍する留学生
 - 2020年4月1日時点で満38歳以下の人
 - 国際的視野を持ち、日本と母国の架け橋としてリーダーシップを発揮できる人
 - 革新的な研究に携わる人
 - 奨学期間中に研究成果が見込まれる人
 - 学資の支弁が困難と認められる人
 - 当財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる人
 - 日本語を学ぶ意欲のある人
 - 財団に提出する書類（応募書類を含む）に対して指導教員などのしかるべき指導、チェックを受けられる人
 - 標準修業年限内での修了が見込めない人は推薦対象外です（長期履修生やオーバードクターも不可）。採用されてから卒業延期となった場合は奨学生資格が取り消されます。
 - 他奨学金との併給は不可です。
 - これまで直接応募で1度でも弊財団の奨学生として採用されたことがある人、又は過去に弊財団に応募し不合格になった人は推薦対象外です（直接応募にてご応募ください）。推薦対象外の人が推薦された場合は不合格となります。
- ※弊財団で過去応募者の記録と照合いたしますので、予めご了承ください。
- 毎年、過去不合格歴があるという理由で複数の応募者が選考対象外となっています。被推薦者の応募歴が不明な場合は事前にお問い合わせください。
- 奨学期間中に合計40日以上日本を離れる人は推薦対象外です（帰省・旅行等も含む）。

願書の内容が乏しい場合や成績等、弊財団の奨学生の基準を満たさない人が推薦されてきた場合は不合格とする他、場合によっては願書の再提出または別の候補者の推薦をお願いすることがございますので予めご了承ください。

(応募方法)

2020年度募集要項(大学推薦)

奨学金制度の概要

1)奨学金給付額

年額200万円、150万円又は100万円(当財団選考委員会による評価に応じて決定。他奨学金との併給不可)

※学業成績が不良のとき、また法律を犯す行為だけでなく、倫理・道徳観念上、学生として不適切な行為があった場合は、給付額減額または給付停止となることがあります。

2)奨学期間

1年間(2020年4月～2021年3月)

※奨学期間中、所属大学に在学していることが条件です。なお、奨学期間は1年間ですが、継続申請を認めます(奨学期間は最長3年間まで)。

3)申請者の区分

1. 新規申請者：当財団から奨学金の給付を受けたことのない者
2. 継続申請者：当財団から過去に大学推薦により奨学金を給付された者
※ただし、継続申請は2019年に成果・進展のあった者に限り認めます。
※過去に応募した際の願書を書き写した者は不採用とします。

4)給付停止の要件

1. 退学したとき
2. 奨学生が休学し、又は長期にわたって欠席したとき
3. 奨学生が原級にとどまったとき、又は卒業延期の恐れが生じたとき
4. けが、病気などのため成業の見込みがなくなったとき
5. 学業成績又は性行が不良となったとき
6. 奨学金を必要としない理由が生じたとき
7. 上記のほか、奨学生として適当でない事実があったとき
8. 在学校で処分を受け、学籍を失ったとき
9. その他奨学生としての資格を失ったとき

推薦対象者の資格

- (1) 2020年4月1日時点で満38歳以下の私費留学生(在留資格が「留学」の者に限る)
- (2) 当財団が指定する大学院の正規課程に在学する医歯薬学、経営学(経営学の基盤ができていない発展途上国出身の留学生については「国際関係学分野」も対象に含む)及び工学を研究する者(ただし、医歯薬学・工学については博士後期課程在籍者に限る。また工学は人間工医学・生体材料工学、生命情報学・計算科学及び創薬等、医学・薬学に関連の深い分野の研究をしている者に限る)
※医学・薬学との関連(学会発表、論文などの実績を含む)が願書に明記されていない場合は選考対象外
- (3) 過去に大学推薦または直接応募で当財団に応募し不合格になったことがない者
- (4) これまで直接応募で当財団の奨学生として採用されたことがない者
- (5) 向学心に富み、学業優秀であり、品行方正である者
- (6) 独自性のある研究、革新的な研究に携わっている者
- (7) 財団に提出する書類(応募書類を含む)に対して指導教員などのしかるべき指導、チェックを受けられる者
- (8) 奨学期間中に合計40日以上日本を離れない者
- (9) 国際的視野を持ち、日本と各国の架け橋としてリーダーシップを発揮できる者
- (10) 学資の支弁が困難と認められる者
- (11) 当財団のイベントや奨学生のネットワークに積極的に参加し協力できる者
- (12) 日本語を学ぶ意欲のある者
※英語で書かれた願書も受け付けますが、願書及び面接において日本語への意欲が見られない場合は減点します。
- (13) 上記(1)～(12)の資格及びその他当財団の定める条件を満たす者
※標準修業年限内での修了が見込めない者は推薦不可

応募方法 申請サポートシステムを導入しています。「Web提出」と「原本の郵送」の両方の手続きが必須です。

1)応募方法 ※詳細は別紙「申請の流れ」をご覧ください。

1. <https://otsuka.yoshida-p.net/suisen/>より申請サポートシステムへ入り、「申請の流れ」に従って基本情報を入力の上、PDFにした願書(推薦状は除く)、成績証明書、日本語訳(英語で願書を記入した場合のみ)をWeb提出してください。指定されていない書類(論文など)はアップロードしないこと。
※推薦状を除く願書の全ページ(写真のあるページはカラー)がアップロードされていない場合は選考対象外となります。
※Web提出する願書にも必ず写真を貼付すること
※願書は必ずスキャンしてPDFにすること(アプリなどで写真をPDFに加工したものは不可。横向き不可)
※入力した基本情報と願書の内容に差異がある場合は選考対象外となります(特に氏名と研究タイトルに注意)。
Web提出のやり直しはできません。よく確認の上、提出ボタンを押してください。
2. Web提出後に通知される受付番号を指定の5箇所(「申請の流れ」参照)に記入の上、応募書類をまとめて大学の担当者に提出してください。
3. 大学のご担当者は下記の応募書類を取りまとめの上、事務局宛に郵送してください。
※Web提出した願書と郵送した願書に差異がある場合は選考対象外となります。
※提出された書類は、当財団の事業を遂行する目的以外は一切使用しません。
※応募書類は返却しません。
※必ず大学を通じて応募してください。応募者本人からの直接の問い合わせ・応募は受け付けません。

【送付先】 〒540-0021 大阪府大阪市中央区大手通3-2-27 大塚グループ大阪本社ビル
公益財団法人大塚敏英育英奨学財団 事務局

2)応募書類

1. 該当の奨学生願書(A4サイズで片面印刷した当財団指定用紙を使用し、ホチキス留めはしないこと)
※推薦状以外の書類はすべて応募者本人が日本語または英語で手書きすること(消せるペンは使用不可)
なお、英語で書かれた願書も受け付けますが、日本語訳の添付が必須です(日本語訳の不備は選考対象外)。詳細はQ&Aを参照してください。
※継続申請者は過去に応募した際の願書を書き写さないこと。前回の記述を一部でも書き写した者は選考対象外。抱負や研究内容に変更がなかったとしても、必ず新たな表現で書き起こすこと
※指導教員、大学担当者の適切なチェックを経ていないと思われる応募書類(願書の内容及び日本語訳を含む)を提出した者は選考対象外とします。
2. 推薦状(推薦者が自筆で署名の上、密封して提出すること。推薦状が英語の場合、日本語訳の添付が必須です)
※同じ指導教員から2人以上推薦される場合は、推薦状に「推薦順位とその理由書」を添付して密封してください。
3. 写真1枚(4.5×3.5cm、カラー、上半身正面で、応募前6ヵ月以内のものを願書に貼付のこと)
4. 成績証明書(履修科目、単位数、点数、評価及びその説明のあるもの。合格、不合格の評価のみのもは不可。段階評価又は点数評価された直近の年のものを送付すること。成績が出ない旨の証明書は不可)
※成績証明書は1年分必要なため、直近のものが半年分の場合はその前年のものも添付すること
5. 在学証明書(日本語で書かれた募集開始日以降のもの。コピー不可)
6. 住民票の写し(募集開始日以降のもの。コピー不可。「国籍・地域」「在留資格等」が省略されたもの不可。マイナンバーが記載されたもの不可)
7. 奨学生願書及び成績証明書のコピー6セット
※「1.奨学生願書」及び「4.成績証明書」をA4サイズで片面コピー(写真貼付の願書1枚目のみカラー)したものを1セットとして、6セット同封すること。なお、ホチキス留めはしないこと。
8. 論文のコピー6セット(該当者のみ)
※出版済みの論文がある場合はそのコピーも6セット同封すること(両面コピーでホチキス留めすること)。

3)締切日

Web提出：2019年11月29日(金)17時
郵送：2019年12月2日(月)15時(事務局必着)

選考、採用及び奨学金の給付について

1)選考

選考は書類選考と面接によって行い、採用は選考委員会を経て理事会で決定します。
なお、面接は大阪または東京で2020年2月中に行います(予定)。

2)採用

4月末日までに採否を大学に通知します。
採用された場合、当財団指定の「確認書」の提出及び2020年8月28日(金)、29日(土)に開催する当財団認定式への出席が必須となります。

3)奨学金の給付時期

原則として年間給付額を2回に分けて、9月(認定式終了後)、12月の一定日に本人名義の口座に直接振り込みます。
※2020年度の前期分は9月中旬の給付となります。

特 徴

この奨学金の特徴は次の通り

- (1) 奨学金は給付とし、返済の義務はありません。
- (2) 奨学生の卒業後の就職、その他一切については本人の自由とします。

奨学生の義務

奨学生は以下に定める義務を履行する必要があります。

- (1) 奨学生は、募集要項に規定された内容を守り、資格条件に抵触することがあれば速やかに届け出ること
- (2) 次のいずれかに該当する場合は、直ちにその旨を代表理事に届け出ること
 1. 休学、復学、転学又は退学したとき
 2. 停学その他の処分を受けたとき
 3. 氏名、住所その他重要な事項に変更があったとき
 4. 留年又は卒業延期の恐れが生じたとき
- (3) 下記の書類を代表理事に提出すること
 1. 在学証明書及び生活状況報告書
 2. 成績証明書
- (4) 当財団主催の行事に参加すること
- (5) 奨学期間終了後も定期的に当財団に近況を報告し、卒業生のネットワークに参加すること